



# リニアブレーキ

RBA形

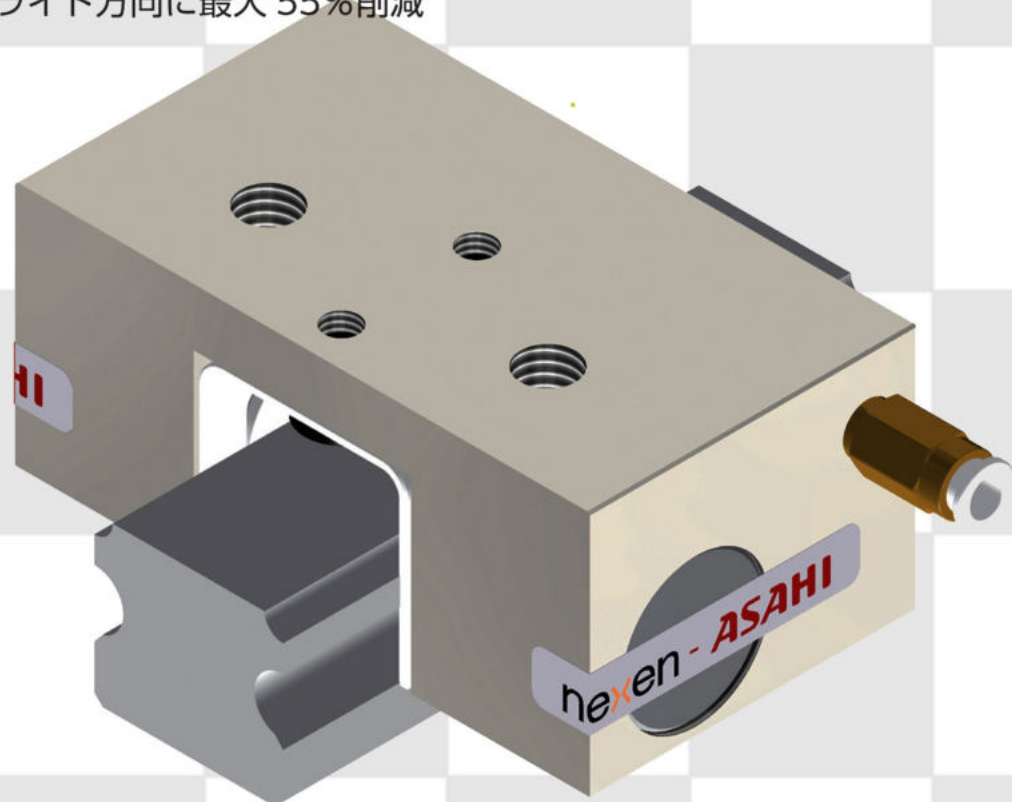
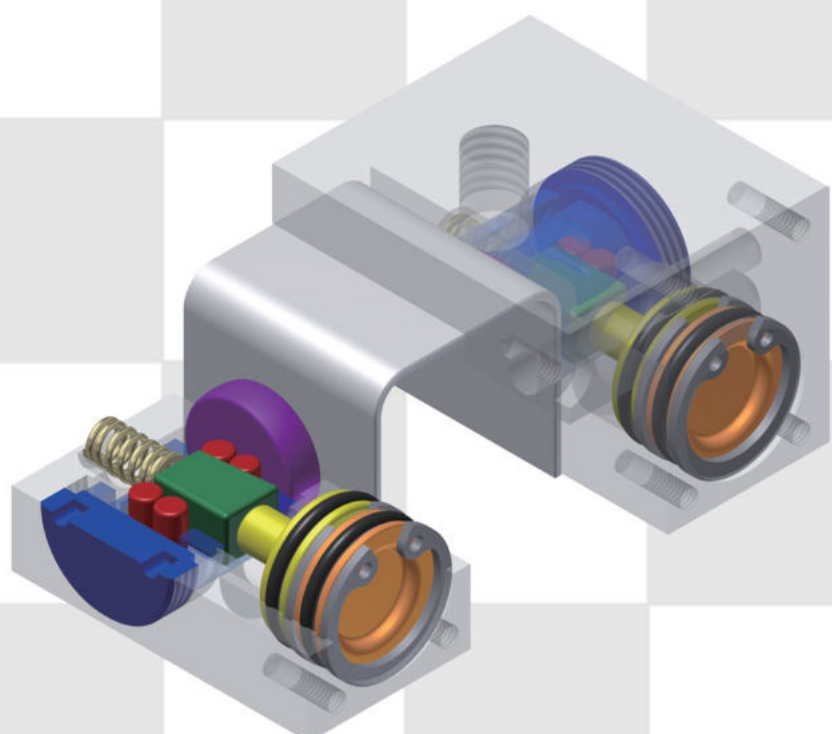
[ Made in Japan ]

[ 全機種  
保持力検査 ]

[ 取付け容易 ]

## RBA形

1. エア保持・スプリング解放 >>>> エアの力 (~ 0.6MPa) でがっちり保持
2. ゼロバックラッシュ構造 >>>> 摩擦板と本体が一体化
3. 省スペース >>>> RBS形より、リニアガイドのスライド方向に最大 55%削減



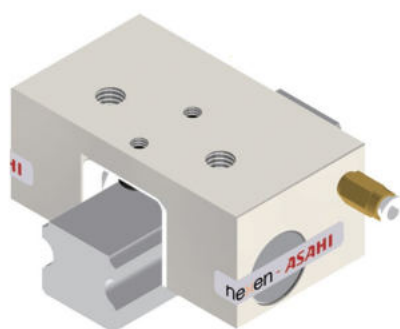
**Airで保持**

ノーマルオープン

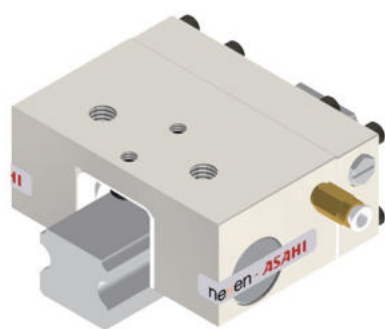
### 選べる保持力・省スペース

保持力 UP

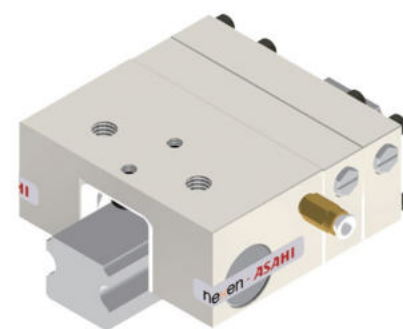
さらに保持力 UP



カセット無しタイプ  
RBA形

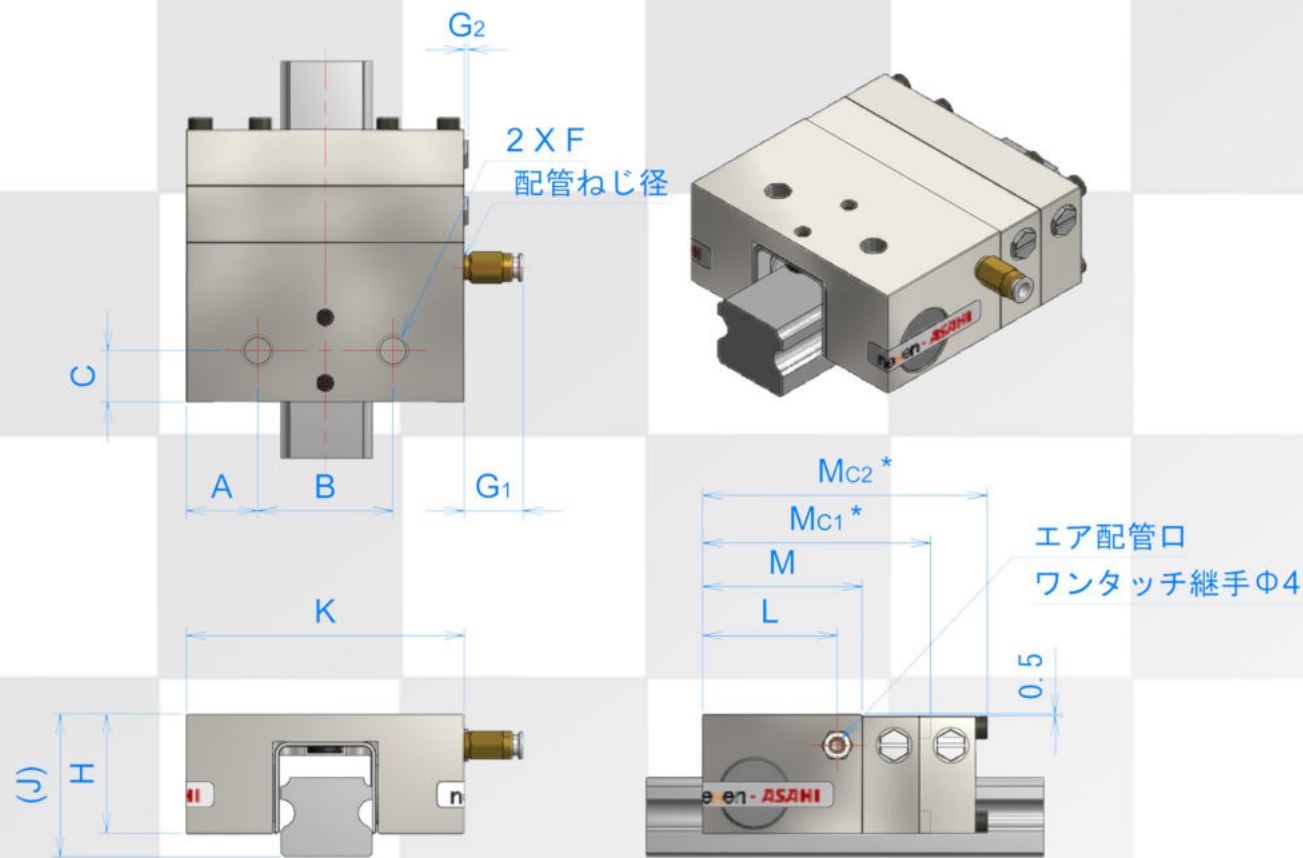


カセット1ヶ付きタイプ  
RBA-C1形



カセット2ヶ付きタイプ  
RBA-C2形

# ◆本体寸法表

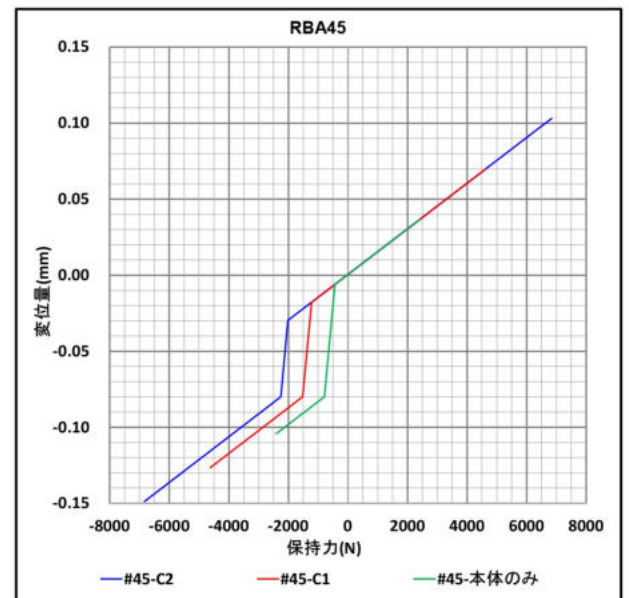
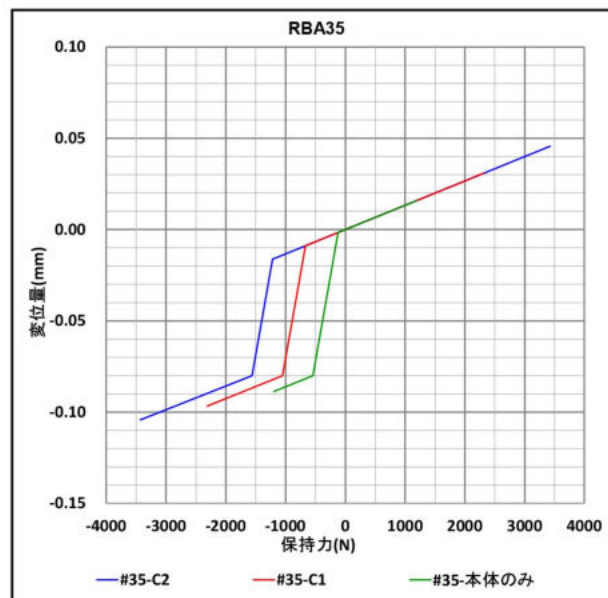
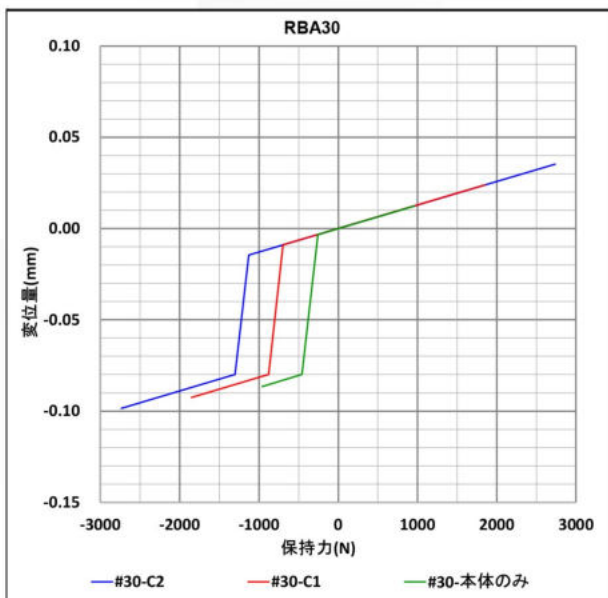
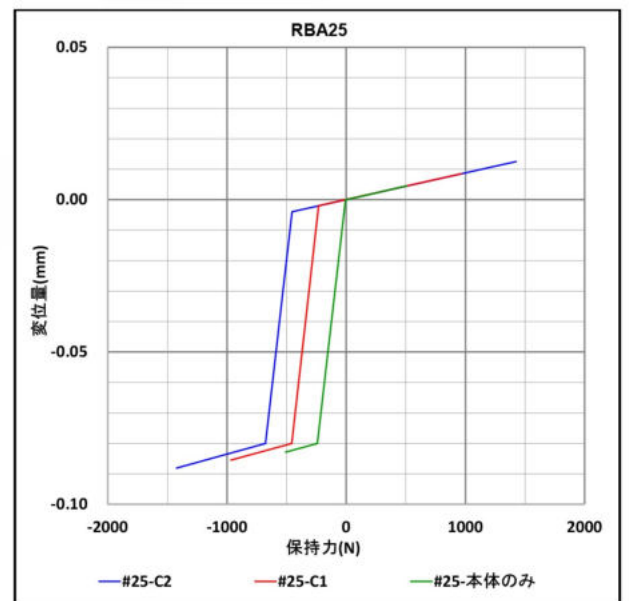
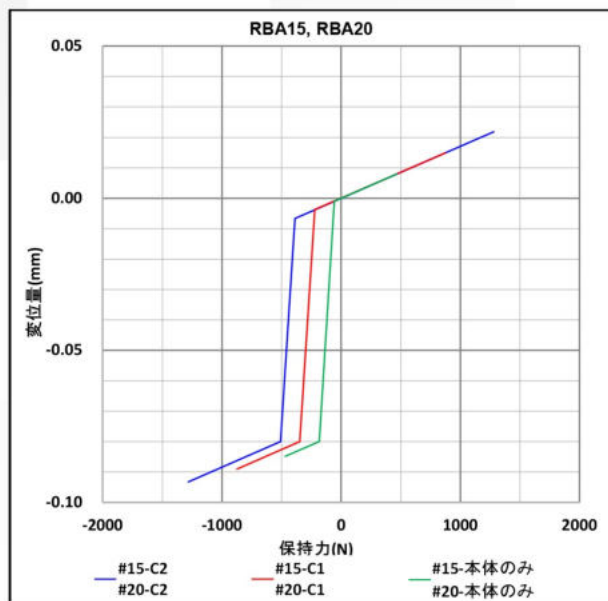
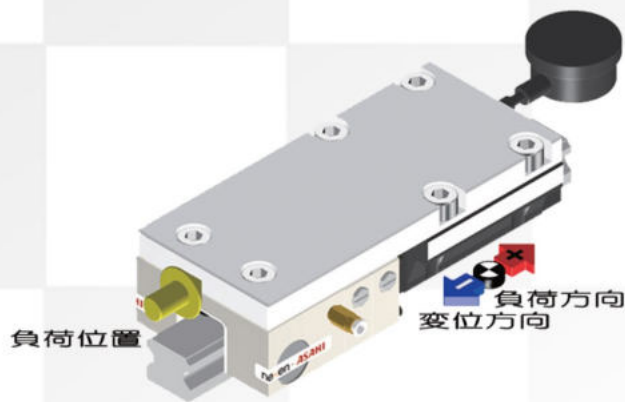


呼び番号	A	B	C	F		G1	G2	H	J	K	L	全長			配管ねじ径
				サイズ X ピッチ	ねじ深さ							M	Mc1	Mc2	
RBA15	14.5	26	14.6	M5X0.8	4.5	14.7	1	21	24	55	31	40	53.7	66.9	M5X0.8
RBA20	17.5	30	14.8	M6X1.0	7.2	14.7	1	25.5	30	65	31	38	53.7	66.9	M5X0.8
RBA25	18	34	12.9	M8X1.25	9	14.7	1	30	36	70	33.8	40	57.3	71.6	M5X0.8
RBA30	9	72	13	M10X1.5	8	14.7	1	35	42	90	39.4	46	65.8	82.6	M6X1.0
RBA35	9	82	13.8	M10X1.5	9	14.7	1	40	48	100	40.8	49	69	86	M6X1.0
RBA45	27.5	65	17.9	M12X1.75	14	14.7	1	50	60	120	49.5	57	80.7	101.4	M6X1.0

※ F寸法のねじ深さは、JISに指定された六角穴付ボルトが使用できるものとなっております。

# ◆保持力 VS 変位置

※ 当社試験装置による



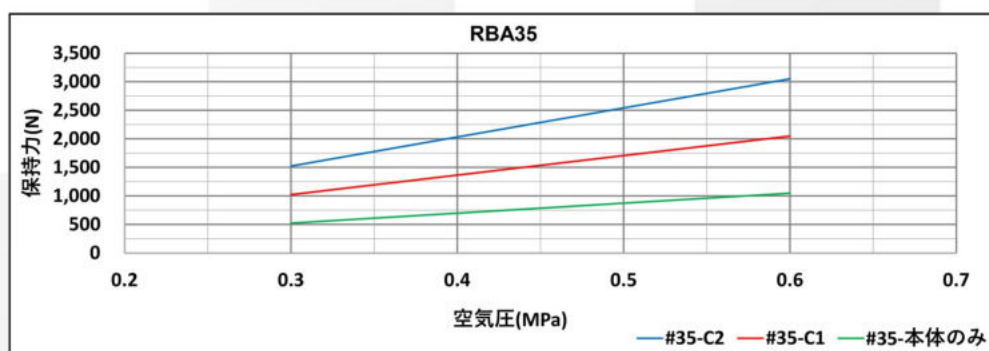
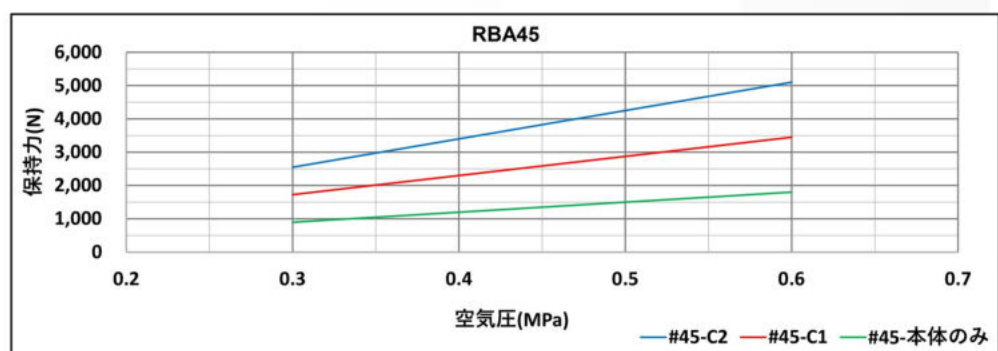
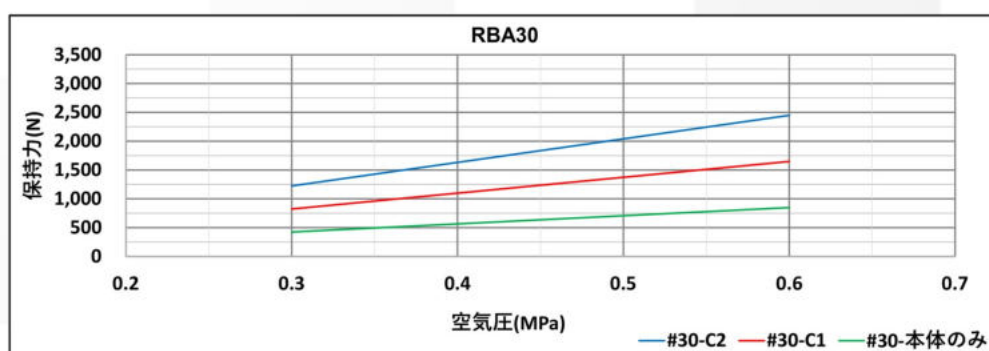
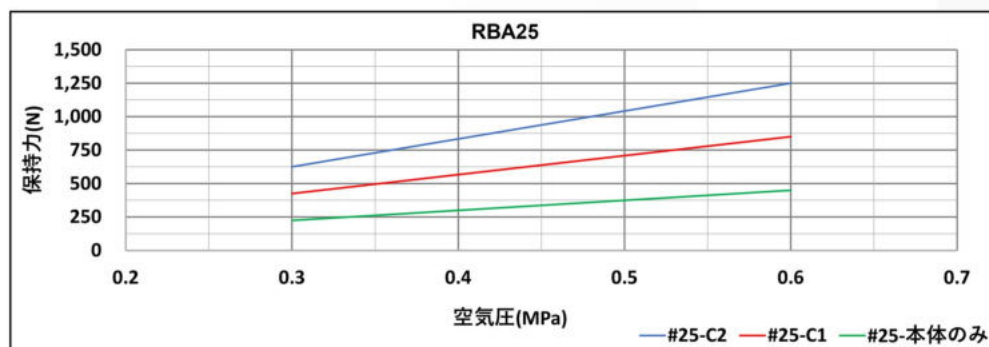
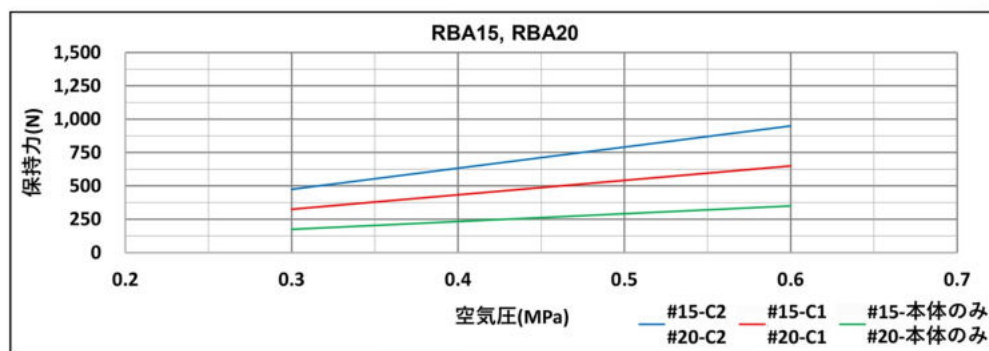
※1 リニアブレーキは、構造上クランプ時に微小移動します。

※2 変位置とは、クランプ時にリニアブレーキがレール方向に静荷重を受けた際に変位する量です。

※3 荷重を除荷すると、変位置は0付近に戻ります。但し、装置の剛性や構造により微小な変位が残る可能性があります。

## ◆空気圧と保持力の関係

呼び番号	保持力(N) ※1 ※2 ※3		応答時間 (msec) ※6	概算質量 (kg)
	供給空気圧(MPa) ※4 ※5			
	0.6MPa	0.3MPa		
RBA15 (本体のみ)	350	175	28	0.22
C1	650	325		0.30
C2	950	475		0.37
RBA20 (本体のみ)	350	175	26	0.32
C1	650	325		0.44
C2	950	475		0.55
RBA25 (本体のみ)	450	225	18	0.39
C1	850	425		0.55
C2	1250	625		0.71
RBA30 (本体のみ)	850	425	17	0.70
C1	1650	825		0.96
C2	2450	1225		1.22
RBA35 (本体のみ)	1050	525	16	0.94
C1	2050	1025		1.30
C2	3050	1525		1.66
RBA45 (本体のみ)	1800	900	34	1.63
C1	3450	1725		2.25
C2	5100	2550		2.87

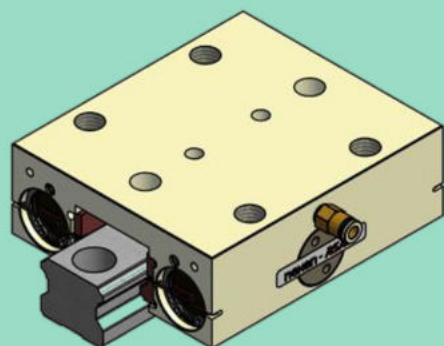
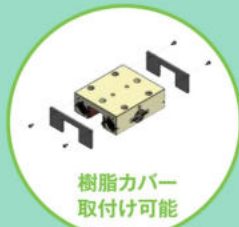


- ※1 保持力とは無負荷時に保持させた時、レール方向に作用する静荷重です。
- ※2 グリースや摩耗粉により、レール状態がクリーンでない場合、定格保持力より約50%程度低下することがあります。その際はレールと摩擦板をクリーンな状態にして下さい。レールと摩擦板をクリーンにしても保持力が低下している場合は、定格保持力が出ない状態まで摩擦板が摩耗しており、摩擦板を新品に交換する必要がありますので、弊社まで、リニアブレーキ(本体)をご返却下さい。
- ※3 レールに表面処理を施した仕様の場合、リニアブレーキの保持力が低下する場合があります。
- ※4 エアチューブが曲げ・折れ・引張り等により破損すると、リニアブレーキへの供給空気圧が安定せず破損や保持力の低下の原因となります。
- ※5 供給空気圧は0.3MPa以上0.6MPa以下の範囲でご使用下さい。
- ※6 応答時間(Starting Engagement Time)とは空気圧が供給され、保持力が発生しはじめるまでの時間です。配管、パイプ、電気信号の時間は含んでいません。上記の応答時間は、エアチューブの径がΦ4、エアチューブの長さ(電磁弁とブレーキ間)を2mにした場合の値です。エアチューブが長いとその分、応答時間は遅くなります。
- ※7 仕様温度範囲は4.5℃～50℃です。
- ※8 取扱いの際、ハンマー等による打撃や落下による衝撃等が加わると、エア漏れや動作不良が生じる可能性があります。

## 『ASAHI 直動ブレーキ シリーズ』

### ◆RBS リニアブレーキ (スプリング制動タイプ)

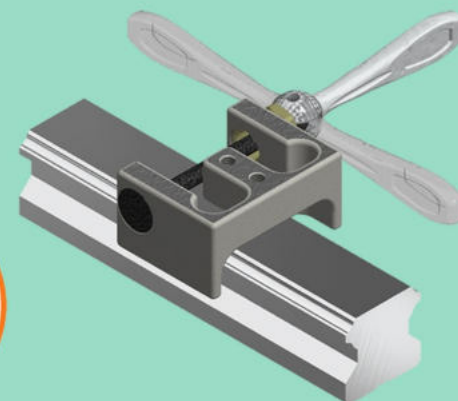
### ◆RBH 手動クランパー



低  
コスト

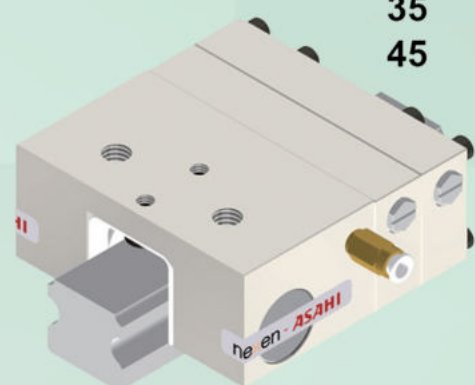
ワン  
タッチ

現場で  
確認



## ◆呼び番号 (例)

# RBA25LWE/C2



サイズ  
15  
20  
25  
30  
35  
45

カセット数  
無記号: 本体のみ  
C1 : 本体 + カセット1ヶ  
C2 : 本体 + カセット2ヶ

RBA対応レールタイプ  
THK : HSR, SHS, SR(SSR)  
IKO : LWE(ME), LWH(MH)  
NSK : NH(LH), NS(LS)  
NB : SGL  
(上記に無いタイプはお問い合わせ下さい。)

※1 本体のみの場合は、「/」は省略。

最新情報はこちら



対応レール一覧表は随時更新致します

## ◆対応レール一覧表

	NSK		IKO		THK			NB
	NS	NH	LWE	LWH	SHS	HSR	SR	SGL
#15	(本体のみ)	-	-	-	○	○	-	-
	C1	-	-	-	-	-	-	-
	C2	○	○	-	-	-	○	-
#20	(本体のみ)	-	-	-	○	○	-	-
	C1	-	-	-	○	-	-	-
	C2	-	-	-	○	○	○	-
#25	(本体のみ)	○	○	○	○	○	○	○
	C1	○	○	○	○	○	○	○
	C2	○	○	○	○	○	○	○
#30	(本体のみ)	○	○	○	○	○	○	○
	C1	○	○	○	○	○	○	-
	C2	○	○	○	○	○	○	-
#35	(本体のみ)	○	○	○	○	○	○	○
	C1	○	○	○	○	○	○	-
	C2	○	○	○	○	○	○	-
#45	(本体のみ)	-	-	-	-	-	○	-
	C1	-	-	○	○	○	-	-
	C2	-	-	○	○	○	-	-

販売店

## 旭精工株式会社

本社・工場

〒593-8324 大阪府堺市西区鳳東町6丁570番地1

TEL (072)271-1221(代表)

TEL (072)271-2766(ダイヤルイン)

FAX (072)271-1174

E-mail lm@asahiseiko.co.jp

URL https://www.asahiseiko.co.jp

旭精工 リニアブレーキ 検索

総合カタログ



取扱説明書  
ダウンロードページ



事業所

東京支社 (03) 3471-9441

名古屋支社 (052) 211-3001

大阪支社 (06) 6583-3731

西日本支社 (093) 873-0801

北日本支店 (022) 283-1431

広島支店 (082) 244-2730

※改良のため、予告なしに製品の外觀・寸法・仕様などを変更することがあります。最新版はホームページをご覧ください。

ご使用前に

取扱説明書とエアクラッチ・ブレーキ総合カタログをご参照下さい。※旭精工ホームページより閲覧頂けます。